

令和5年度「西地区」モデル地区避難所運営訓練 報告書

- 1 訓練目的 大規模な災害が発生した場合に、自治会、自主防災会、行政や施設管理者などが協力・連携し、地域主体で円滑な避難所運営が行えるよう、事前に「避難所運営マニュアル」を基に地域の実情に合わせて協議・決定した避難所運営要領について、その内容を検証する。
- 2 主催 別府市連合防災協議会
- 3 日時 令和6年1月28日(日) 8:30~12:00
- 4 会場 別府西中学校
- 5 参加者

避難所運営側	約 70名	西地区自主防災会等
避難者役	約120名	西地区・南地区自主防災会 福祉団体、ウクライナ避難民等
訓練記録・評価	約 30名	市内防災士会、社会福祉協議会
訓練進行・シナリオ協力	約 65名	市職員、消防、警察、LPガス協議会 上下水道局、大分DWAT、大分JRAT等
合計	約290名	

- 6 訓練想定 令和6年1月28日(日)08:30に南海トラフ巨大地震が発生し別府市では震度5強を記録。更に地震から1時間45分後には約5mの津波が到達し、市内で多数の人的・物的被害が発生する。別府西中学校には地震発生から間もなく避難者が集まり、その後も断続的に避難者が到着する。
- 7 訓練内容 8つの運営班(総務班、受付班、情報広報班、施設管理班、食料物資班、救護班、衛生班、ボランティア班)で構成された避難所運営委員会が、地震発生から約1週間の間に起こることが予想される様々な場面(障害者、外国人、ペット連れ、乳幼児連れ、車中泊希望、物資希望など)に対応する。

時間	訓練項目	内容
8:30	地震発生	
8:32~9:00	避難所開設 避難者受入確認	体育館の解錠、班ごとに開設準備
9:00~12時頃	避難所運営	・到着する避難者への対応 ・訓練進行が付与するさまざまな付加想定への対応

8 訓練行程

項目	時期	時間	場所
事前説明会			
訓練前協議 1回目	令和5年11月29日(水)	18:00~20:00	市役所
訓練前協議 2回目	令和5年12月12日(火)	18:00~20:00	市役所
訓練前協議 3回目	令和6年 1月14日(日)	8:30~11:30	別府西中学校
実動訓練	令和6年 1月28日(日)	8:20~12:00	別府西中学校
訓練報告会	令和6年 3月 3日(日)	10:00~12:00	別府西中学校



地震発生



避難者受付



救急患者対応



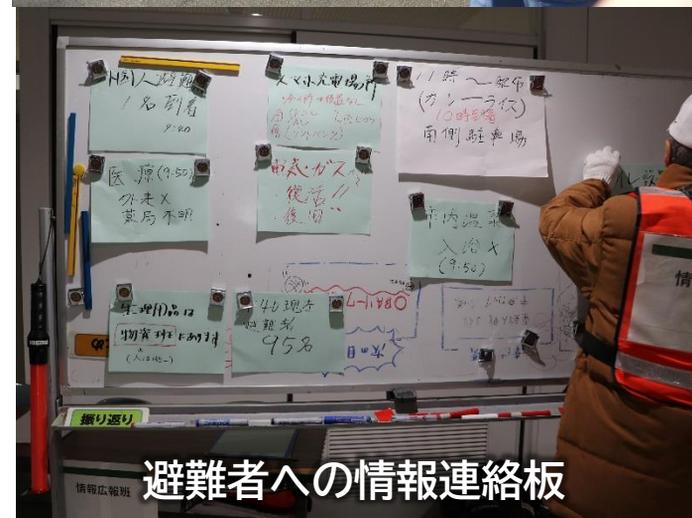
ペット同行者対応



炊き出し



避難所内の様子



避難者への情報連絡板



給水タンク 組立